

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、英國のEU離脱を巡る懸念がグローバルに高まったことを背景にリスク回避の動きが強まり、レアルも対ドルで売りが優勢に。一時3.24台半ばまでレアル安が進行した。国際通貨基金(IMF)は昨日、最新の世界経済見通しを公表し、今週大統領に就任するトランプ氏の政策について、「同氏が公約している財政刺激策による米経済押し上げ効果は小さい」との見方を示した。米国の成長率見通しについては、今年を+2.30%、来年を+2.50%とそれぞれ前回見通しから引き上げた一方、ブラジルの今年の成長率については0.30%引き下げて+0.20%とした。なお、今後の米利上げ見通しについて、そのペースが加速する可能性を指摘したものの、具体的な年内利上げ回数については言及しなかった。

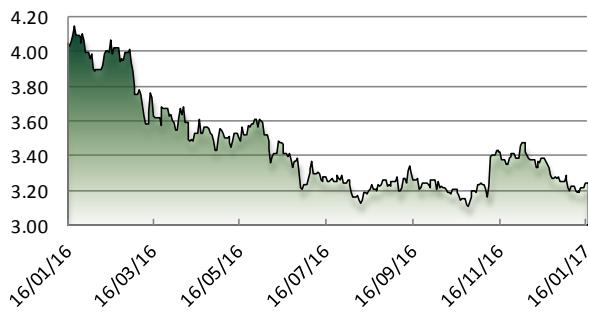
本日から開催される世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)に参加しているMeirelles財務相は、記者団に対し、①トランプ政権が掲げる貿易政策がブラジル経済に与える影響は限定的である、②足許のレアルの上昇は、ブラジル経済回復を反映したものである、③今年第4四半期の成長率は前年比+2%になる見通し、④インフレ率の鈍化はポジティブ、などと語った。一方、中銀が昨日公表した週次サーベイでは、今年の成長率見通しは+0.50%、2018年は+2.20%が示されている。インフレ率(IPCA)はそれぞれ+4.80%と+4.50%で、政府目標値に収斂するシナリオとなっている。

マーケットデータ

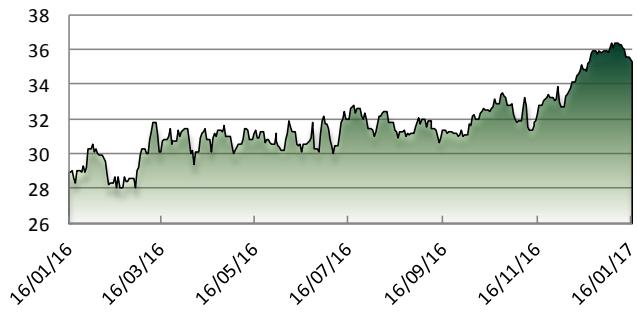
Indicator	Unit	1月13日	1月16日	前日比	12月16日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3.2176	3.2414	+0.0238	3.3879
	対円	JPY	35.58	35.23	-0.35	34.81
	対ユーロ	BRL	3.4247	3.4367	+0.0120	3.5334
円	対ドル	JPY	114.49	114.20	-0.29	117.93
	対ユーロ	JPY	121.87	121.06	-0.81	123.22
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	63,652	63,831	+179	58,389	+5,442
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ [°])	bps	252.4	252.0	-0.4	293.1	-41.1
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	11.06	11.01	-0.05	11.97	-0.96
DI Future Apr17 (金利先物)	%	12.55	12.55	-0.00	13.06	-0.51
3 Months US Dollar Libor	%	1.023	1.023	+0.000	0.997	+0.026
CRB Index (国際商品指数)	Index	194.5	194.5	+0.0	191.4	+3.1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オフィスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。